

第3回千葉県職業能力開発推進検討会（書面開催）

1 日時

令和5年1月4日（水）～6日（金）

2 議題

高等技術専門校の校名変更について

3 意見概要

下町委員	<ul style="list-style-type: none">・若い人には、やはりカタカナの方が馴染みがいいと思う。・「テクノ」は「テクノロジー」につながるし、校名の頭に「テクノ」が付くことは良いと思う。また、聞いた時に「テクノスクール」はずっと頭に入ってくるが、「テクノアカデミー」は入りにくいので、「テクノスクール」が良いのでは。・「ジョブ」は、職業や仕事に繋がるというのはあるが、「技術」、「テクノロジー」の楽しさ、面白さ、それを教える場所というのが伝わらない。
山本委員	<ul style="list-style-type: none">・若い人の意見を尊重して決めるのが良いと思う。高校生や訓練生、若手職員などから満遍なく支持がある「テクノスクール」が良いのでは。・高校生に、高等技術専門校がどういうところなのかわかりやすくするためには、名称は「スクール」が良い。高校で教員から生徒に高等技術専門校を紹介する場面を想定すると、高校生は、スクールなら「何を学ぶところですか」と聞くだろうが、アカデミーの場合は「何をするとところですか」と聞いてくるだろう。「スクール」なら「何かを学ぶところ」というのがすぐにわかるが、「アカデミー」には有志が集まって何かを研究するようなイメージがあるので、説明なしで「学ぶところ」というのをわかってもらうのは難しいと思う。
赤星委員	<ul style="list-style-type: none">・世の中が変わっている中、時代をキャッチアップできなければ、いけないということになる。校名も、未来を担う若い人が魅力を感じるネーミングでなくてはならない。・「テクノスクール」は、若い人がパッとみてわかりやすいし、これから入校してくる高校生等に支持されていて良いと思う。また、「ちばテク」という愛称も引き続き使えるので良い。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none">・これからのものづくり分野で働こうという若者が時代をキャッチアップできるよう、地域の企業と高等技術専門校が様々な形でコミュニケーションを取れるようにしてほしい。そういった取組みが、日本のものづくりの復権につながっていくと思う。

熊谷委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「テクノスクール」や「テクノアカデミー」が、若い人の親しみやすさという点で良いのではないかと。個人的には「技術専門学院」なども良いと思うが、入校してもらうことが大事であり、若い人の親しみやすさを優先するのが良いように思う。 ・「アカデミー」は内容が高度な感じがして、そこに魅力を感じる人もいるだろうが、一方で学術的、研究という印象もあり、ハードルを感じる人もいるかもしれない。また、高等技術専門校は2年の他に、1年や6か月の期間の訓練科もあるので、「カレッジ」や「アカデミー」だと、訓練内容とやや合わないようにも思う。高校生の支持が多い「テクノスクール」が良いのではないかと。
中島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい名称として応募のあった上位の名称はそれぞれもつともだが、カタカナの1位の「テクノスクール」が良いと思う。 ・変えなくて良いという意見もわかるが、せっかくだから変えてみるのが良いのではないかと。
野田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「テクノ」や「アカデミー」など、横文字の方が今風で良い。ただ、「ジョブ」は仕事の準備という感じでインパクトがない。 ・「アカデミー」には技術力が高いイメージがあり、卒業後に「〇〇アカデミー出身」などと名乗れるため、若者にとって後々も良い名前ではないかと。「スクール」も若者が入学のハードルを低く感じるという点は良いと思う。 ・投票数が1票の名称でもいいので、斬新な名称も候補の中に入れ、その中から千葉らしさを感じられる名称に決めていけると良いのではないかと。
太田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・カタカナの方が覚えやすい。 ・「テクノ」がつく名称は、今の愛称「ちばテク」をそのまま使えてよい。 ・「アカデミー」より「スクール」の方が若者は親しみやすいのでは。また、「アカデミー」には高等な上位の機関という印象があるので、高校生や中学生等の未経験の者を受け入れる高等技術専門校には「スクール」の方があっているように思う。「テクノスクール」が良いのではないかと。